

JSCA九州 大分地区会メール版



発行・日本建築構造技術者協会九州支部大分地区会

2023年を迎えて



2023年新年のご挨拶



大分地区会 幹事 山本 伸二

大分地区会、SYO、協力会の皆さま 新年あけましておめでとうございます。
今年も書き出しは昨年と同じ文言となりました。 一つ3年前の穏やかな生活が戻ってくるのでしょうか。
長い新型コロナウイルス流行による粛清にて支部や地区会活動が制限されてきました。そんな中でも役員は会員との情報共有、結束を縮小しながらも提案・活動・実行と勢力を費やしてきました。なかでも6月4日の「JSCA 構造デザイン発表会 in 沖縄」でした、全国から発表者も含めて総勢359名が集まり技術の発表会がありました。その作品発表はセッション 18 からなり総数125の作品の発表でした。会場設営、運営、タイム管理、片付けと手際よく行われ、無事に終了しています。詳細は JSCA 機関紙 Structure (2023年1月号)に掲載の通りです。コロナの影響でこちらも延期・延期の4年企画でした。また、大分地区会主催の行事は前発表会後の間近で行われました6月8日の開催で役員・基礎部会で準備をしてきた協力会会員による勉強会です。「最近の設計施工」聞かなければ損をする最新の杭事情として、ジャパンパイル株式会社さま、三谷セキサン株式会社さまからお話を頂いています。時間割は通例の2部構成として行われました、参加者は皆様の協力により会員・SYO・大学・宮崎地区会員・協力会で総勢25名となっています。年始でWEBの利用を掲げての最初の ZOOM 利用でした、こちらも何とか成功裏で終わっています。その後は10月28日と11月24日で会員による講演会を2回シリーズで行っています。「井上会員(元大分大学教授、元日本文理大学教授)に聴く」として地区会会員が参加をしています。
昨年末は一年間の感謝と皆様とお互いに慰労をねぎらい対面でのご挨拶ができたらと思いましたが、年末の寒さのためかウイルス感染者が多くなり、残念を致しました。今年役員改選の年です、新しい組織にお願いをして楽しみにしておきます。最後に皆様の益々のご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。



(構造デザイン発表会開会式)



(構造デザイン発表会セッション12担当)



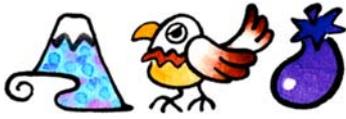
(協力会勉強会参加者)



(井上会員講演会)

「2023年を迎えて」は役員、部会の代表者に執筆をお願いしてお言葉を頂いています。

2023年を迎えて



大分地区会副幹事
(協力会担当)
(株)大有設計 小野 慎弥

JSCA九州支部大分地区会、SYOならびに協力会の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年も新型コロナウイルス感染症は治まることなく増減を繰り返しました。そのような中でも可能な範囲で大分地区会の活動を続けてきましたが、到底満足のいく活動はできませんでした。私が担当させて頂いている協力会でも、6月に1度だけWEBによる勉強会を開催することができましたが、できれば会議形式で開催し、その後に懇親会なども催したかったのが本音です。

今年こそは皆様と面前でお会いし、新年会、懇親会、忘年会なんでもよいので開催できるよう取り組んでいきたいと思っております。

皆様につきましても引き続き大分地区会へのご協力よろしく願いいたします。



HP委員長/基礎地盤系部会
K2構造設計(株) 河野 浩二

皆様、明けましておめでとうございます。

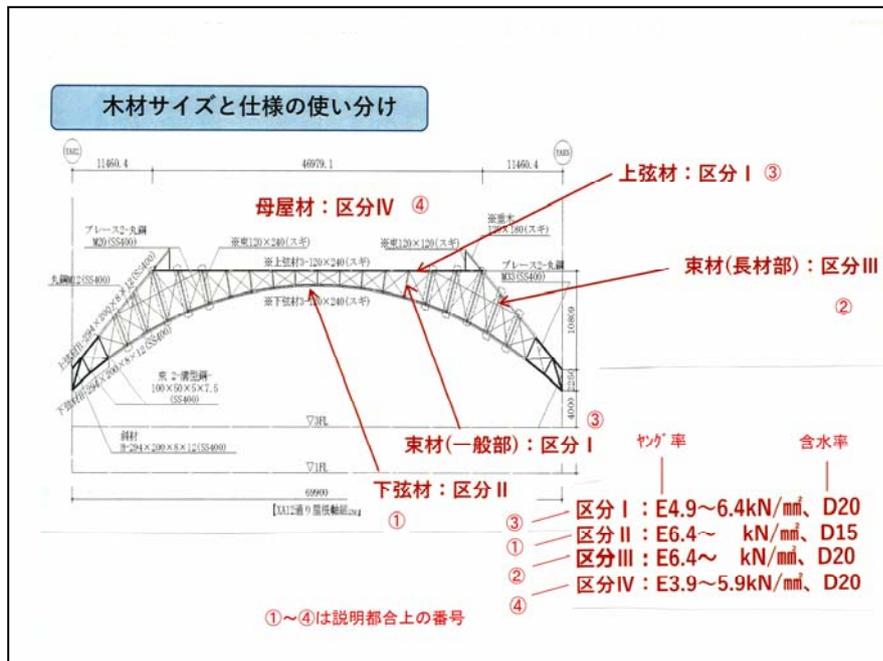
HP担当/基礎地盤系部会の河野です。

今年も昨年同様にコロナウイルスの猛威がすごいです、インフルエンザも流行しているみたいです。でも、ウイズコロナということで各人が感染予防に気を付けながら、経済を回していくことを優先に考え、ジャスカ大分の活動も積極的になればと思います。

この新しい年が、皆様にとって、より良き年になるよう心より祈念致しまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

皆さん、今年もよろしくお願いいたします。

2023年を迎えて



大分地区会事務局 平田豊治

2023年 明けましておめでとうございます。

左上は大分県武道スポーツセンターの木造トラスについて 木材サイズと仕様の使い分けを示した図です。
(出典:「地域産製材による大規模木造建築が実現するまで」平田少々 記入)

①区分Ⅱが高強度で、順に②、③、④と強度が低下する仕様です。強度が要求されるアーチ下弦材に①が使用され、強度要求の低い母屋材に④が使用されています。このスパンが70mあることが、当時注目されたのですが、注目すべきは日田の県産材で製材(集成材ではないこと)、かつ一般流通材(特殊サイズではないこと)で、更にその実現のために上記のような適材適所の使い分けを行っていることです。(平田が勝手にそう思っているだけですが……)

たぶん、この構造・建物の実現には木材に関わる人々(生産・流通・加工・販売・設計・施工・施主)の葛藤と協力があって初めて実現できたと思われます。

上述建物の構造設計者は著名な「山田憲明」さんです。

彼がプロポーザル時点の鉄骨トラスから木造トラスへの変更を提案して 大分県が承認するところからこのドラマが始まります。

昨年、講義をしてくださった井上先生は、その講義の中で「産官学連携」の重要性和「設計値は理論値の近傍にある」(坪井善勝氏)の言葉を紹介されていましたが、上述建物の木造実現プロジェクト「検討委員会」の委員長を務められた本人でもあります。

今年も JSCA 九州大分地区会の活動にご協力をお願いします。

2023年 1月1日

2023年を迎えて



耐震改修部会
しげる設計 首藤 茂

明けましておめでとうございます。気持ちは若いですが今年70才です。

ゴーグルを付けて、ドローンを飛ばすときに操縦用の電波は技適マークがあっても操作できるが、ドローンから画像の通信は電波法の制約でアマチュア無線4級以上のライセンスがいるので、2022年の3月に試験を受けて合格した。そして、総務省に無線局の申請をした。ハローCQ, CQもできるが、ドローンの電波を基地局として申請した。5年間有効で5年ごとに継続手続きをすればいい。ドローンもどんどん増えて(100 g以下)、家の中でも飛ばして遊んでいる。

また仕事でも、機種は(250 gぐらい)違うが上空から見た写真を撮っている。去年の10月に、空き家対策の書類で建物内部は危なくて入れ無かったので上空から調査写真を撮った。上から見ると老朽化がわかりやすい。このような場合はドローンを飛ばしてよかったと思う。

また2022年は大分県事務所協会の別府支部長になった。会員数も多い時に比べて減ったので、ところてんのように押し出されて、役を引き受けることになった。いつまで、できるかわからないが、できるところまでは頑張ろうと思っている。



応答制御設計部会 木構造システム(株) 矢原 勇
鉄筋コンクリート部会 東九州設計工務(株) 後藤 定己
鉄骨系部会 トゥール設計一級建築士事務所 糸永 哲雄
木質系部会 きいぶん 山下 智
特殊構法会 (有)岩田設計事務所 阿南 治利

明けましておめでとうございます。

2023年を迎えて



SYO部会長
(株)日構設計 高橋 教倫

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍になり随分と月日が経ちましたがいかがお過ごしでしょうか。材料の高騰、燃料の高騰、人材不足の要因で私達の仕事の仕方でも大分変わりました。情報の交換も簡単にはできなくなり息を潜めるような一年だったように思います。

私生活ではついに子どもが生まれました。忙しい中でもできるだけ時間を割いて育児を楽しんでおります。育児に関する手続き等を調べていると、今の育児環境は色んな制度やサービスがあり、そのサポートの手厚さに驚きました。人を増やすという行政の意気込みと、孤立しがちな人にこちらから手を伸ばしていく姿勢は JSCA の将来にも必要なものであると感じました。

行動制限がなくなったとはいえまだ動きにくい情勢ですが、本年もよろしくお祈りいたします。



協力会幹事
(株)大鐵 國安 孝貴

大分地区会・SYO・協力会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

昨年は、延期が続いておりました『JSCA 構造デザイン発表会 2021in 沖縄』が6月4日に沖縄コンベンションセンターで開催され、協力会のメンバーとして参加させて頂きました。18にも及ぶセッションが各会場で行われており、大手ゼネコン・大手組織系事務所の技術者の方々が会社の垣根を越え、熱を帯びた意見交換する場面も拝見できました。1981年の JSCA 設立から42年が経ち、建設業界が飛躍的に技術革新を遂げたのも、こうした技術者皆様方の努力の賜物であると感じることができ、初参加でしたが個人的にも非常に良い勉強になりました。今年度も協力会として会員相互の良好な関係を構築できるよう微力ながらお手伝いできればと思います。

結びに、コロナ禍も相変わらず落ち着く気配が見えにくい日々が続いておりますが、会員の皆様方が幸多い一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

2022トピックス

2022年出来事

- 【1月】まん延防止、34都道府県に／青学大、独走の総合V＝箱根駅伝
- 【2月】将棋の藤井聡太、10代初の五冠／ロシア軍、ウクライナ侵攻
- 【3月】「電力需給逼迫警報」発令／日本勢のメダル7個＝北京パラ
- 【4月】知床半島沖で観光船が沈没／円急落、一時131円台＝20年ぶり
- 【5月】沖縄復帰50年、照ノ富士／7度目V＝大相撲夏場所
- 【6月】83歳堀江謙一さん、太平洋横断／ナダル、14度目制覇＝全仏テニス
- 【7月】安倍元首相、銃撃され死亡＝67歳／選挙応援演説中／英首相が辞意表明
- 【8月】第2次岸田改造内閣が発足／仙台育英が東北勢初V＝全国高校野球
- 【9月】通園バスの3歳女児死亡＝車内5時間放置／エリザベス英女王国葬
- 【10月】イプシロン6号機、打ち上げ失敗／ヤンキースのジャッジが62号本塁打＝米大リーグ
- 【11月】防衛費27年度にGDP比2％＝岸田首相、関係閣僚に指示
／日本、ドイツに歴史的勝利＝W杯サッカー
- 【12月】気候変動は今そこにある危機、途上国への支援拡充が不可欠＝COP27でも合意



Structure No.165
主集
JSCA構造デザイン発表会 2021in 沖縄
2022年6月4日開催

セッション

- 1 木質構造 / 先進
- 2 RC造 / 融合
- 3 大空間 / 架構
- 4 コンピュータショナルデザイン
- 5 混構造 / 木材
- 6 鉄骨造 / 美麗
- 7 木質構造 / CLT
- 8 RC造 / PC・PCa
- 9 大空間 / 躍動
- 10 免振・制振 / 融合
- 11 ファサード / 美麗
- 12 鉄骨造 / 技芸 (大分地区担当)
- 13 木質構造 / 屋根
- 14 リニューアル・耐震改修
- 15 大空間 / 解放
- 16 免振・制振 / 技芸
- 17 ファサード / 機能
- 18 混構造 / 鉄骨